

高知のオリンピック・パラリンピック教育

■ 2020 東京大会の開催を契機に、県では平成 29 年度より「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」（スポーツ庁委託事業）を受け、「オリンピック・パラリンピック教育推進事業」を実施してきました。「スポーツとの多様な関わりを楽しむ児童生徒」、「多様性を受け入れ、他者への共感や思いやりを育む児童生徒」の育成に向け、これまでの取組や成果を県内に広めていくことをねらいとして作成したこのリーフレットをご活用ください。

オリンピック・パラリンピック教育のめざす児童生徒像



ミライトワ

- 1 スポーツに親しむ児童生徒
- 2 多様性を受け入れ、共生社会の形成に貢献できる児童生徒
- 3 自ら学び行動できる国際感覚を備えた児童生徒

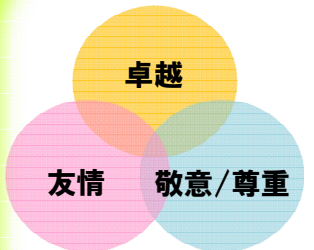
オリンピック・パラリンピックを題材にして



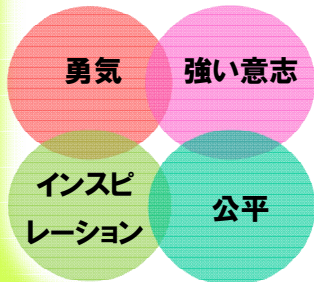
ソメイティ

オリンピック・パラリンピック教育とは

オリンピックの価値



パラリンピックの価値



① オリンピック・パラリンピック そのものについての学び

- ・ オリンピックの価値
- ・ パラリンピックの価値
- ・ どのような種目が実施されているか
- ・ 選手の体験やエピソード、大会を支える仕組みについて

② オリンピック・パラリンピックを通じた学び

- ・ スポーツがその人自身や社会に及ぼす影響について
- ・ フェアプレイの精神とは
- ・ 共生社会実現に向けての気付き、認識及び行動の変容を促す

③ 『I'mPOSSIBLE』の活用及びパラスポーツの体験学習

- ・ パラリンピックってなんだろう？
- ・ ゴールボールをやってみよう！
- ・ 「公平」について考えてみよう！



既存の取組に関連付けて

パラリンピック教育教材 『I'mPOSSIBLE (アイムポッシブル)』

スポーツの楽しさ

- ・ 競技種目の体験
- ・ フェアプレイ精神を育てる学習

国際理解

- ・ 自国の歴史や文化
- ・ 外国の歴史や文化
- ・ 外国の人との交流

ボランティア

- ・ 校内や地域のボランティア活動
- ・ 美化活動、ゴミ拾い

障害者理解

- ・ 障害のある人との交流
- ・ パラスポーツ体験

事業実施内容

1 教育推進校による取組推進モデルの構築

オリンピック・パラリンピック教育推進校 [H30-R 2]

[H30 年度]	[R 2 年度]
宿毛市立全小中学校	馬路村立魚梁瀬小中学校
[R 元年度]	安芸市立井ノ口小学校
宿毛市立全小中学校	香南市立吉川小学校
香美市立片地小学校	高知市立小高坂小学校
香美市立香長小学校	高知国際中学校
須崎市立朝ヶ丘中学校	四万十市立西土佐小学校
土佐市立宇佐小学校	四万十市立西土佐中学校
土佐市立新居小学校	中村特別支援学校

2 教職員研修会

- (1) 地域セミナー（実技研修会）
 - ・ 『I'mPOSSIBLE』を活用した「共生」「人権」教育の進め方、パラスポーツ活用方法の紹介（ボッチャ・ゴールボール等）
 - ・ 指導計画の作成
- (2) 地域ワークショップ
 - ・ 推進校の実践発表等による取組の共有

3 外部講師派遣事業

- (1) あすチャレ！ School in Kochi
- (2) ゆめチャレ！ School in Kochi
- (3) パラスポ体験教室
- (4) スポチャレ！ School in Kochi
- (5) 障害者スポーツ選手による記念講演会

外部講師派遣事業の一部と実技研修会は令和 3 年度以降も実施します。

